



社会的信用と透明性確保に向けた活動組織のNPO法人化

たるみない

よこてし

樽見内地域農地・水・環境保全組織（秋田県横手市）

- 本地区は、活動組織の構成員数や事業規模が大規模であることから、社会的な信用と透明性を確保した組織とするため、設立当初からNPO法人化を目指し、平成19年12月に農地・水・環境保全向上対策の組織として秋田県で初のNPO法人化。
- 農地、農業用水等の資源の適切な保安全管理に加え、豊かで明るい地域づくり活動に取り組む。

組織の概要

①法人化の目的・経緯

脱サラ後、専業農家をしているW副理事長が一念発起。相互扶助の精神である「結い」をテーマとして、
・法人格を持つことで、社会的信用が高まる
・より広範な内容で、より幅のある活動ができる
・寄付金や公的な援助が受けやすい 等
を考慮し、NPO法人化。

②法人化を提案した者

W副理事長（元JA職員、現在、
農事組合法人理事）

③法人設立年月日

平成19年12月3日

④組織の構成と役割

会員
(264人団体)

○個人会員:244人

○団体会員 20団体

農家 183人
非農家 61人

民間企業、老人会、婦人会、子ども
会、小学校、消防団、営農組合、土
地改良区など

理事会 22人

四役会議
(理事長、副理事長、営農組合長、事務局長)

活動の企画・立案

運営委員会 55人

横手市広域協定・樽見内地域農地・水・環境保全組織

世話人会議

広域協定運営委員会

農地維持管理会議

長寿化運営委員会

【地区概要】

- ・取組面積 261.9ha(水田261.1ha、畑0.8ha)
- ・対象施設 開水路80.4km、農道36.6km
- ・構成自治会数 11
- ・主な構成員
農業者、非農業者、営農組合、土地改良
区、自治会、子供会、保育園、小学校等
- ・交付金 約14百万円(H29)

〔農地維持支払
資源向上支払(共同、長寿化)〕

活動の概要

- ①農業用水路等の資源の適切な保安全管理を図る活動
- ②農村における生態系保全や景観形成などの農村環境の向上を図る活動
- ③環境保全型農業を推進する活動
- ④食育、農村伝統や慣習の継承に関する活動 等

多面的機能支払交付金の活動



水路の泥上げ



劣化した用水路の
補修工事



水の学び



景観形成

交付金を活用しない活動

○まちづくり、子どもの育成交流
活動等
(会費・寄付金等による活動)



交流活動

NPO法人化の効果、課題

- ①法人のテーマである「結い」、相互扶助、ボランティアの心が育まれる
- ②農村の様々な課題、将来を地域で話し合える場を提供
- ③多くの市民が参加できる体制づくり、地域から信頼される組織づくり
- ④情報の公開と情報の発信・ホームページ「かしま梨」